

【がん薬物療法専門医コース】

授業科目名	腫瘍内科学実習Ⅲ(連携病院を含む)		授業形式	実習
配当年次	1-4年次		選択・必修	選択
単位数	6単位 180時間		曜日・時限	通年随時
担当責任者	南 博信			
授業目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 他大学・連携病院を含むがん診療の拠点病院にて、多くの癌患者の診療に当たる。 2. 神戸大学だけで修得し得ないがん診療科を経験し臨床経験を深める。 3. 呼吸器、消化器、乳腺を含めた4つ以上の悪性腫瘍の化学療法各5例以上を担当し、合計30例以上の病歴要約の作成を完成させる。 			
授業の概要		演習内容	場所	
	180時間	<ol style="list-style-type: none"> 1. 腫瘍・血液内科の外来、病棟において多くの癌種の患者を担当し、治療方針の決定過程、治療実施方法、治療実施中、治療後の管理方法について学ぶ。外科医、放射線腫瘍医、がん看護専門看護師、がんライフ・サポートチームとの症例検討会に参加し、がん患者の全人格的診療を学習する。 2. 担当患者の治療方針について、臓器別、治療手段別がん治療専門家とカンファレンスにて議論し、治療方針決定に必要な根拠を学習することによりがんの集学的治療を体得する。 3. 可能な限り日本臨床腫瘍学会認定「がん薬物療法専門医」受験資格の病歴要約を作成する。 		
関連科目	共通特論Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、腫瘍内科学特論、臨床腫瘍内科学演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ			
参考書				
成績評価	病歴要約をレポートとして提出する。病歴要約により成績を評価する。			
備考	(メールアドレス) 南 博信 hminami@med.kobe-u.ac.jp (オフィスアワー) 腫瘍・内科学教授室 月曜日 12:00～13:00			